

# 進路だより

校訓 伸びよ 大きく

## 現場実習が無事に終わりました！

令和4年度後期現場実習が無事に終わりました。直前で受入先のご都合やコロナ対策のため、中断や中止などがあったところもありましたが、大きなトラブルもなく終えることができました。1年生は初めての現場実習で、始まる前はとても不安で緊張した様子でしたが、5日間やりきって帰ってきました。2年生の多くはこれまでの経験を踏まえ、作業内容や通勤方法など一つ上の目標を立ててチャレンジした実習となりました。



分教室の3年生にとっては、文字通り最後の実習となり、卒業後の生活を具体的にイメージしての実習となりました。学校に戻ってからの事後学習では、実習先での仕事や生活を実習日誌や動画で振り返ったり、実習先へのお礼状を書いたりしました。



実習を終えて実習先からの評価表も返ってきてています。実習先からの評価は普段の学校生活からは得られないような貴重なご意見や気づきをいただけることが多いです。これから個別面談を行っていき、来年の現場実習先や卒業後の暮らしについて考えていきます。



実習を終えて実習先からの評価表も返ってきています。実習先からの評価は普段の学校生活からは得られないような貴重なご意見や気づきをいただけることが多いです。これから個別面談を行っていき、来年の現場実習先や卒業後の暮らしについて考えていきます。

おめでたしました！

## 高等部現場実習報告会の様子

本校では11月25日（金）に1・2年生の保護者をお呼びして実習報告会（授業参観）を行いました。生徒たちは実習を通して分かった自分の強みや課題、今後の生活でがんばることなど一人一人発表しました。また、友達の実習先での映像を見て互いのがんば



りを認めたり、次の実習先選びの参考にしました。保護者の方々にとっても我が子の成長や様々な実習先の様子を知る機会となりました。分教室の実習報告会は12月9日に行います。



## 中学部職業体験学習

11月14日～25日まで、中学部では「職業体験学習」に取り組みました。学年やグループごとに近隣の企業や福祉事業所に職場見学に出かけたり、実際に体験実習をさせていただいたりして本物の仕事や職場、そこで働く人々から「はたらく」ことについて学習しました。実際に見て体験し、肌で感じたことも多かったと思います。また、様々な作業種を用意し、校内実習にも取り組みました。一人一人が作業スキルを高め、自分の得意なことや「はたらく」生活について自己理解を深める機会となりました。実際に高等部に進学してからの実習先選びの際にもこの経験が生かせると思います。中学部では、この学習を通して世の中の仕事や将来はたらくことについて関心やイメージをひろげていってほしいと思います。



## キャリアアップウィーク12月は「掃除・整理整頓」です！

11月のキャリアアップウィークは「言葉づかい」でした。高等部では直後に現場実習がありました。事業所の方からは「とても丁寧に自己紹介ができていました」や「丁寧な言葉づかいで質問ができていました」といったお話を聞く一方、他の利用者の方々に対して友達と話すような言葉づかいが見られたことや「～です。～ます。」口調ができるようになるとよいといった声もいただきました。これらのこととは実習期間中だけができるようになるものではありません。日頃から児童・生徒だけではなく、我々周囲の大人から丁寧な言葉づかい・言葉かけを意識していきたいと思います。



12月のキャリアアップウィークは、「掃除・整理整頓」です。これから2学期の終わりや年末に向けて大掃除や片付けを行っていくと思います。その際は通常の掃除のルーティンで行っているものとは違い、普段やらないところのゴミや汚れに「気づく力」や普段以上に「念入りにする力」を高めていってほしいと思います。12月14日（水）には高等部の熊本県教育委員会が主催する熊本県特別支援学校技能検定（清掃）が行われます。検定種目の一つにテーブル拭きがあります。家での手伝いで行っている人も多いかと思いますが、検定となるとまた違った作業スキルに見えてきます。技能検定については次号でもご紹介したいと思います。

